

とろろこんぶシステム工房

とろろこんぶ電子印鑑

eSeal 押印メニューガイド

for Excel2016/2013/2010

1.4.4 版 2019/ 6/07

目次

	ページ
0. はじめに	2
1. e-Seal 押印メニューについて	3
2. e-Seal 押印メニューのインストール	4
2-1 事前のチェック	4
2-2 インストール	5
3. アドインマクロのテスト	10
4. アンインストール	11
参考資料	
参考資料1 オブジェクト輪郭線の削除	14
参考資料2 シートのロック（保護）	15
参考資料3 承認定型用紙の作成	17
Appendix A Excel 文書名の INI ファイル出力	18
Appendix B アドインマクロの手動配置	19
Appendix C 押印アドイン見つからない場合の対処方法	22

0. はじめに

このマニュアルでは、エクセルシートに「承認はんこ」または「日付印ぺったん」を押印する eSeal 押印メニューのインストール方法を説明いたします。

「承認はんこ」および「日付印ぺったん」には、それぞれのインストーラにこの Excel 押印メニューが標準で備わっていますが、押印メニューのバージョンが古い場合があります。最新バージョンの押印メニューに更新したい場合、英語版をインストールしたい場合にはこの Excel 押印メニューを別にインストールしてください。

また、「承認はんこ」および「日付印ぺったん」のインストーラは管理権限を必要とするため、管理権限ユーザでインストールする必要があります。
管理権限のないユーザで「承認はんこ」「日付印ぺったん」を用いる場合は、「承認はんこ」「日付印ぺったん」を管理権限ユーザでインストールした後に、実際に使用するユーザで Excel 押印メニューをインストールしてください。

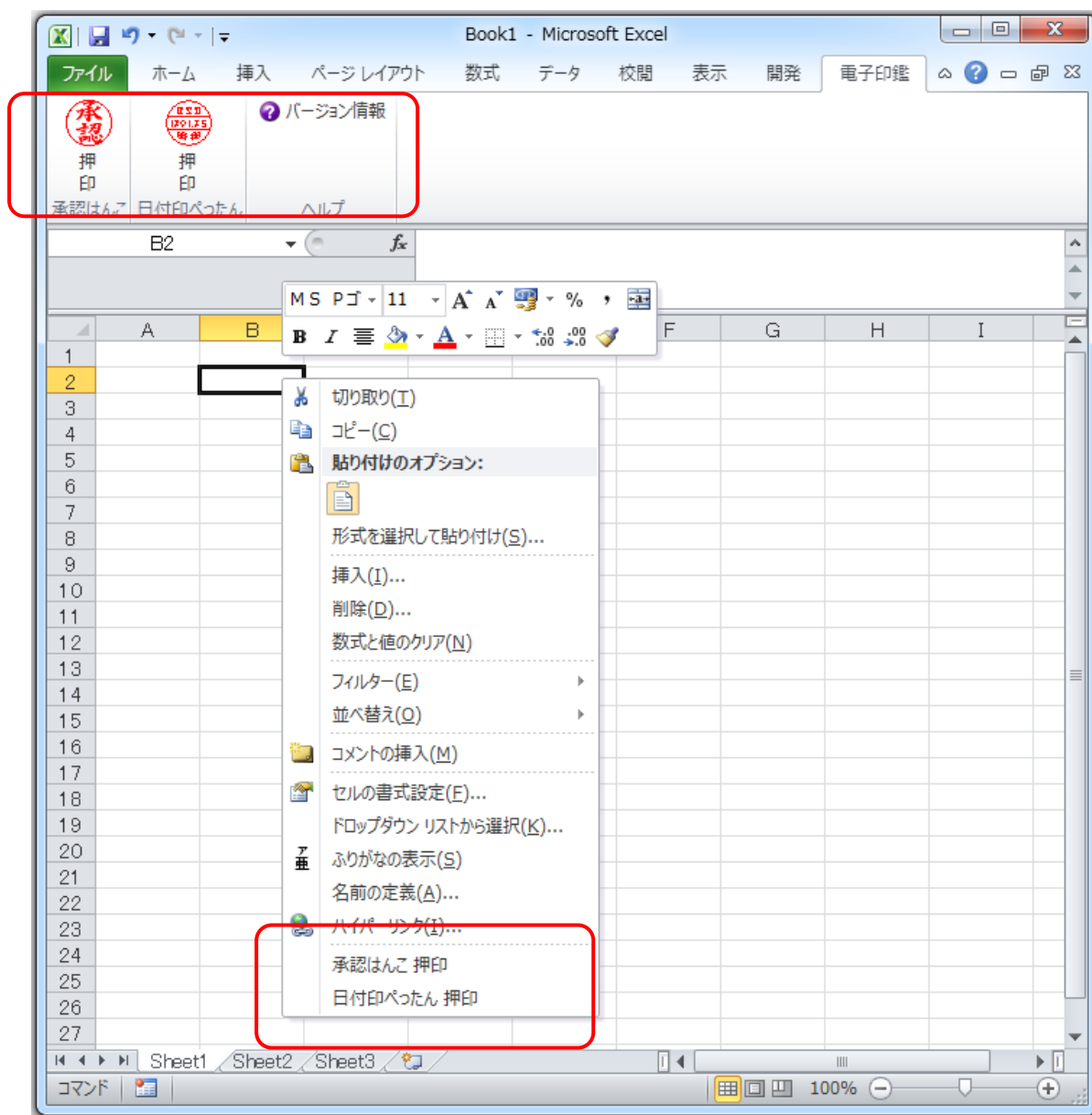
動作環境：

Excel2016、Excel2013、Excel2010

eSeal 押印メニュー Ver1.4.4 は Excel2016/2010 用です。
Excel2007 以前のバージョンでは動作しませんのでご注意ください。

1. Excel 押印メニューについて

「承認はんこ」および「日付印べったん」を用いて Excel 文書に押印する場合、この eSeal 押印メニューを用いると簡単に押印することができます。



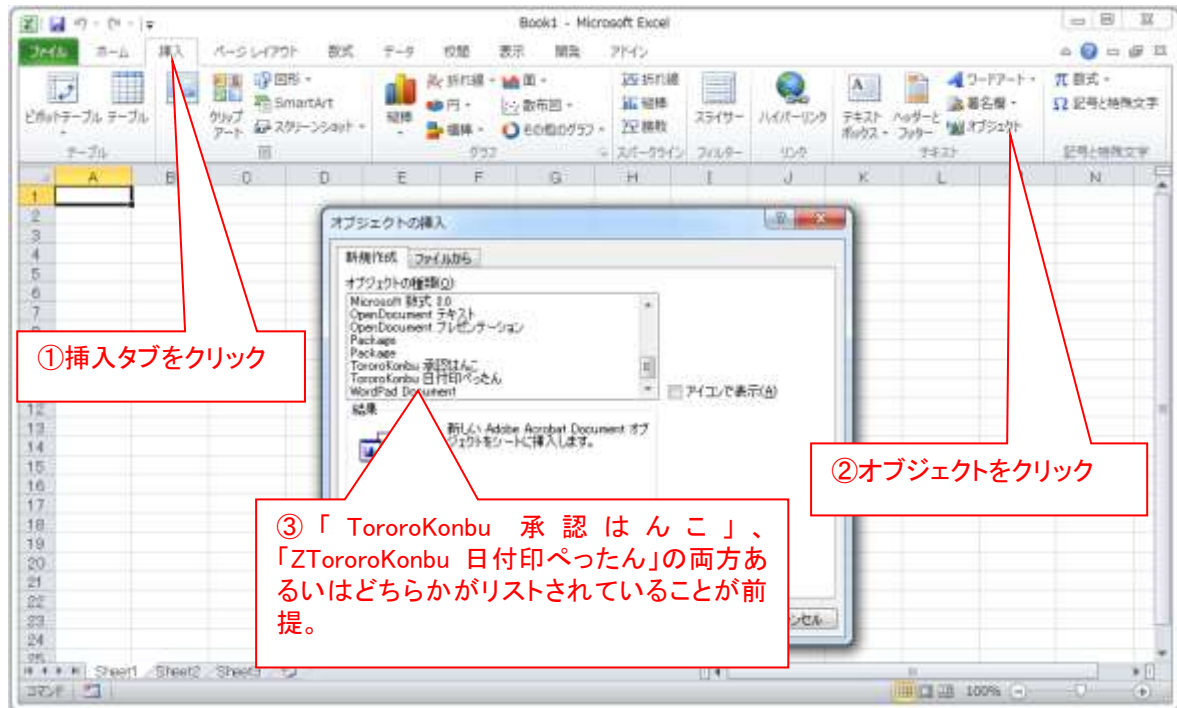
この e-Seal 押印メニューには 6 種のアドインテンプレートファイルが用意されています。
1 つだけをインストールします。

2. Excel 押印メニューのインストール

2-1. 事前のチェック

Excel 押印メニューが動作するには、承認はんこまたは日付印ぺったんがインストールされている必要があります。Excel の[オブジェクトの挿入]ダイアログ中のオブジェクトリストに「TororoKonbu 承認はんこ」または「TororoKonbu 日付印ぺったん」がリストされていることをご確認ください。リストされないようでしたらの承認はんこまたは日付印ぺったんがインストールされていない可能性があります。

Excel2010 の場合



Excel2016 の場合



2-2. インストール

押印メニューのインストールは次の手順で行います。

- ① アドインマクロのアドインフォルダー (AddIn) への配置
- ② アドインマクロの組み込み

アドインマクロのアドインフォルダーへの配置方法には2つの方法があります。

- 方法1) インストーラ (setup.exe) を用いた配置
- 方法2) 手動配置

方法1について以下に説明いたします。方法2については「Appendix B アドインマクロの手動配置」を参照してください。

2-2-1. インストーラを用いた配置

日本語環境と英語環境でのインストール方法を説明します。

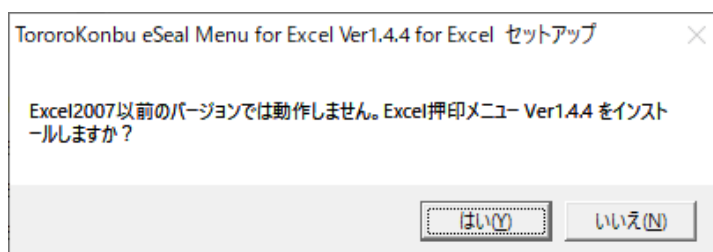
インストーラ setup_eSealmenu_excel_XXX.exe の実行には Windows の管理権限は必要としません。

また、1台のパソコンを複数のユーザ (Windows ログインアカウント) で用いる場合はユーザごとにインストールする必要があります。

【日本語環境】

手順1) setup_eSealmenu_excel_XXX.exe をエクスプローラ上でダブルクリックするなどして実行します。

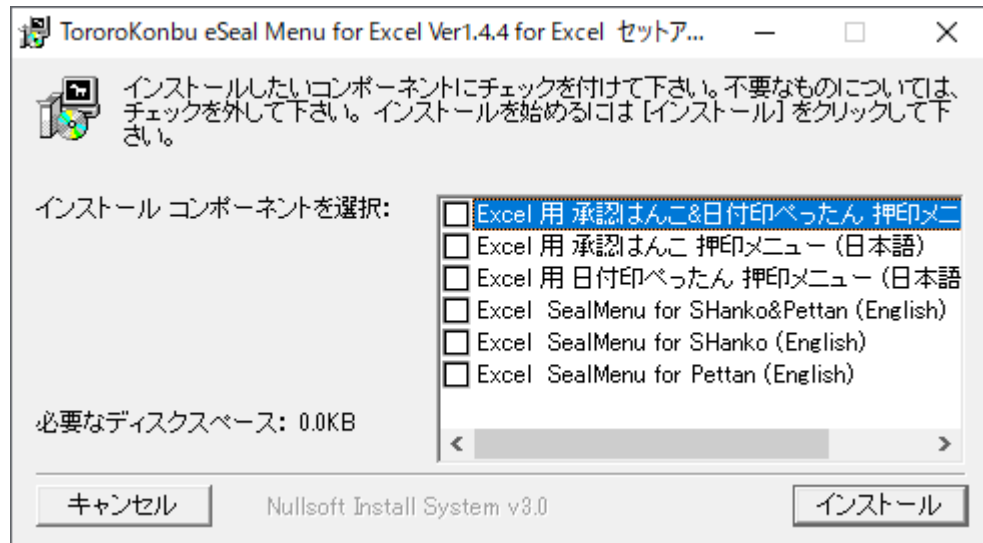
手順2) インストーラを起動すると確認のメッセージが表示されますのでボタン「はい」をクリックします。(右図)



手順3) インストールするモジュールを選択します。

どれか1つだけを選択します。

ボタン[インストール]をクリックします。



インストールコンポーネントは次の通りです。

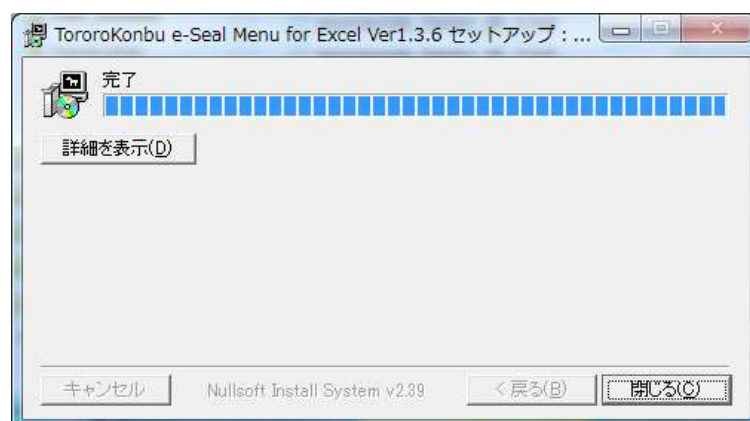
インストールコンポーネント名 (インストールされるアドインマクロファイル名)	リボン
<p>Excel2013/2010 用 承認はんこ&日付印ぺったん 押印メニュー (日本語)</p> <p>(eSealMenu2010jpn_shpt. xlam)</p> <p>Excel2013/2010 で承認はんこと日付印ぺったんを使用する 場合。</p>	
<p>Excel2013/2010 用 承認はんこ 押印メニュー (日本語)</p> <p>(eSealMenu2010jpn_sh.xlam)</p> <p>Excel2013/2010 で承認はんこのみを使用する場合。</p>	
<p>Excel2013/2010 用 日付印ぺったん 押印メニュー (日本語)</p> <p>(eSealMenu2010jpn_pt. xlam)</p>	

<p>Excel2013/2010 で日付印ペったんのみを使用する場合。</p>	
<p>Excel2013/2010 SealMenu for SHanko&Pettan (English) (eSealMenu2010eng_shpt. xlam)</p> <p>Excel2013/2010 英語版で承認はんこと日付印ペったんを使用する場合。</p>	
<p>Excel2013/2010 SealMenu for SHanko (English) (eSealMenu2010eng_sh. xlam)</p> <p>Excel2013/2010 英語版で承認はんこのみを使用する場合。</p>	
<p>Excel2013/2010 SealMenu for Pettan (English) (eSealMenu2010eng_pt. xlam)</p> <p>Excel2013/2010 英語版で日付印ペったんのみを使用する場合。</p>	

Completed が表示されればインストールは終了です。

ボタン[Close]をクリックし、インストーラを終了します。

(右図)



インストールが終了すると、スタートメニューにアンインストールが登録されています。

(右図)



次にアドインマクロの組み込みを行います。「2-2-2 アドインマクロの組み込み」へ。

2-2-2 アドインマクロの組み込み

インストーラ setup_esealmenu_excel_XXX.exe を実行したら、次に、アドインを組み込みます。

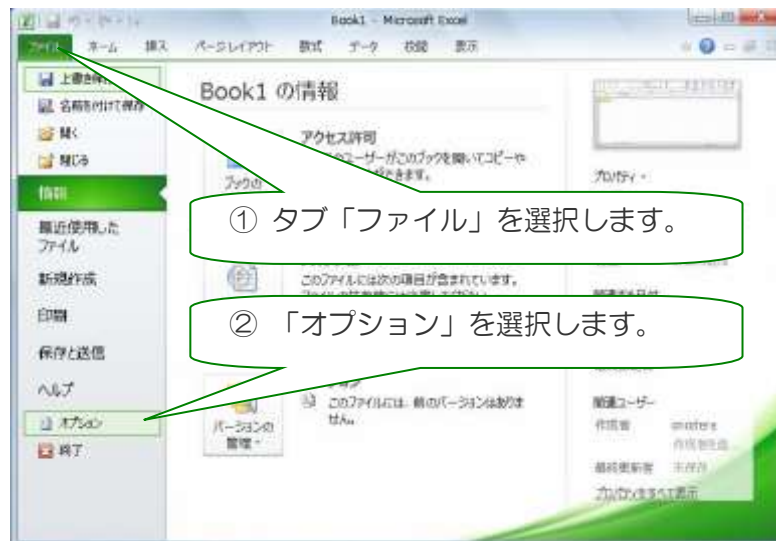
手順1) MS-Excel を起動します。

手順2) Excel アドインダイアログの表示

。タブ「ファイル」を選択します。

開いたメニュー一覧から、「オプション」を選択します。

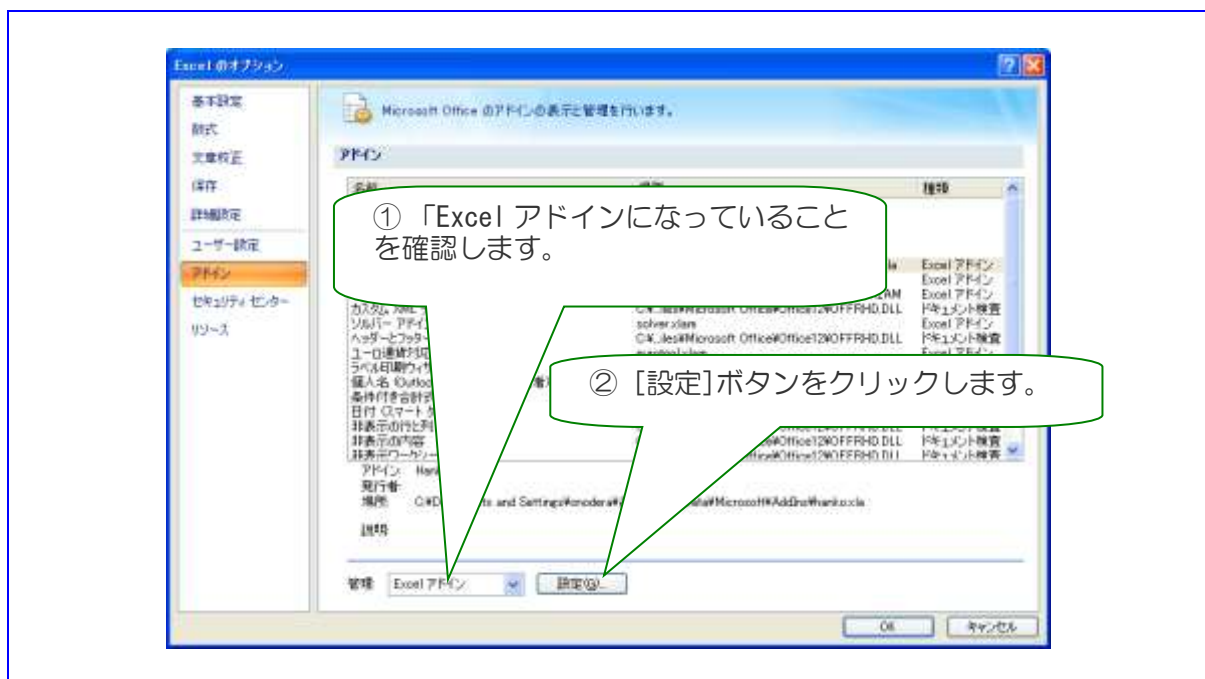
「Excel のオプション」ダイアログが表示されます。





Excel のオプションダイアログが開きますので、左メニューから「アドイン」を選択します。

手順3) Excel のオプションダイアログの左メニューから「アドイン」を選択します。(図 1-4) 選択するとアドインリストが表示されます。

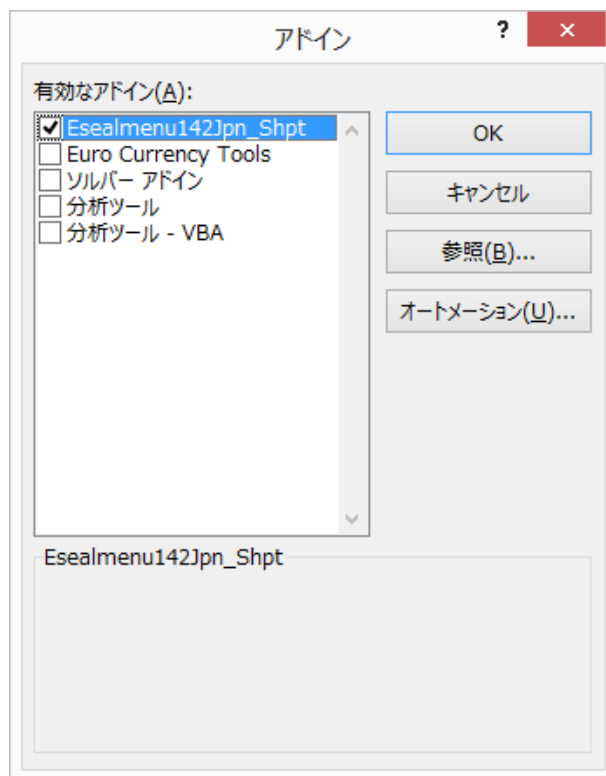


左メニューの「アドイン」を選択するとアドインリストが表示されます。ボタン「設定」をクリックします。

手順4) 管理が「Excel アドイン」になっていることを確認して、ボタン「設定」をクリックします。アドインダイアログが表示されます。

手順 5) アドインダイアログに「ESealMenu14X***アドインがリストされています。チェックを付けます。

ボタン「OK」をクリックすれば押印メニューが組み込まれます。



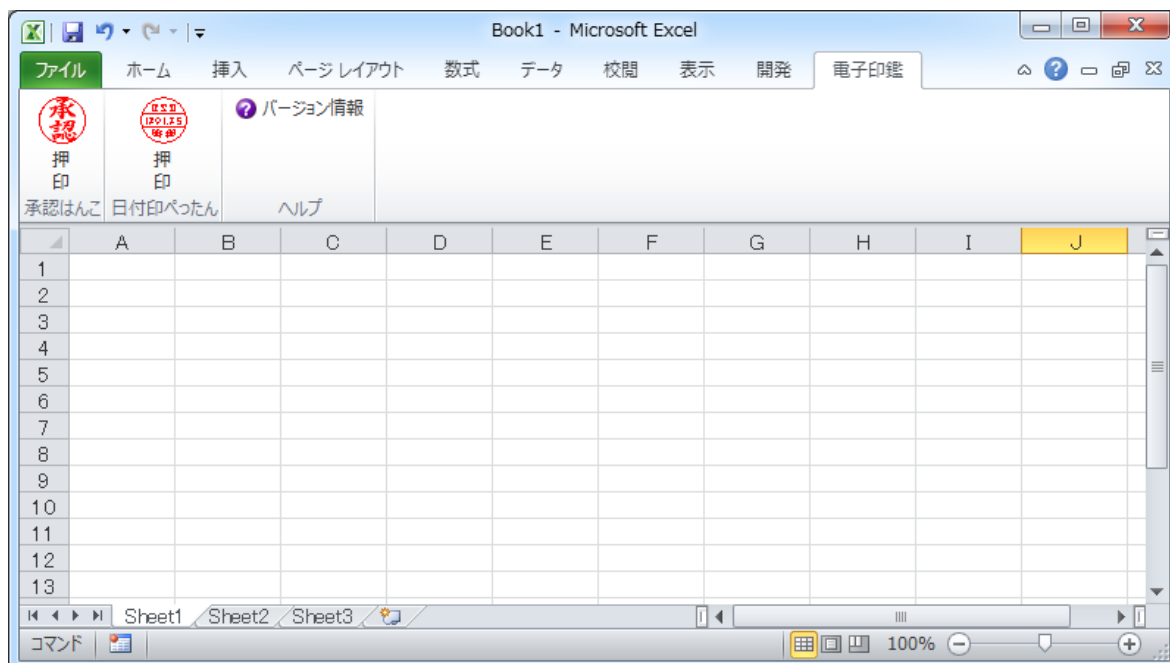
※ まれに押印アドインファイル ESealmenu**_sh が表示されない場合があります。
「Appendix C 押印アドイン見つからない場合の対処方法」を参照にして、手動でアドインファイルを配置してください。

3. アドインマクロのテスト

「承認はんこ」あるいは「日付印ぺったん」はインストールされている必要があります。

手順1) Excel が起動されていなければ起動します。

手順2) タブ[電子印鑑]・[承認はんこ]・[日付印ぺったん]を選択します。



手順3) 押印ボタンをクリックします。

実行時エラー 1004が表示された場合は、「承認はんこ」あるいは「日付印ぺったん」が正しくインストールされていないことが考えられます。



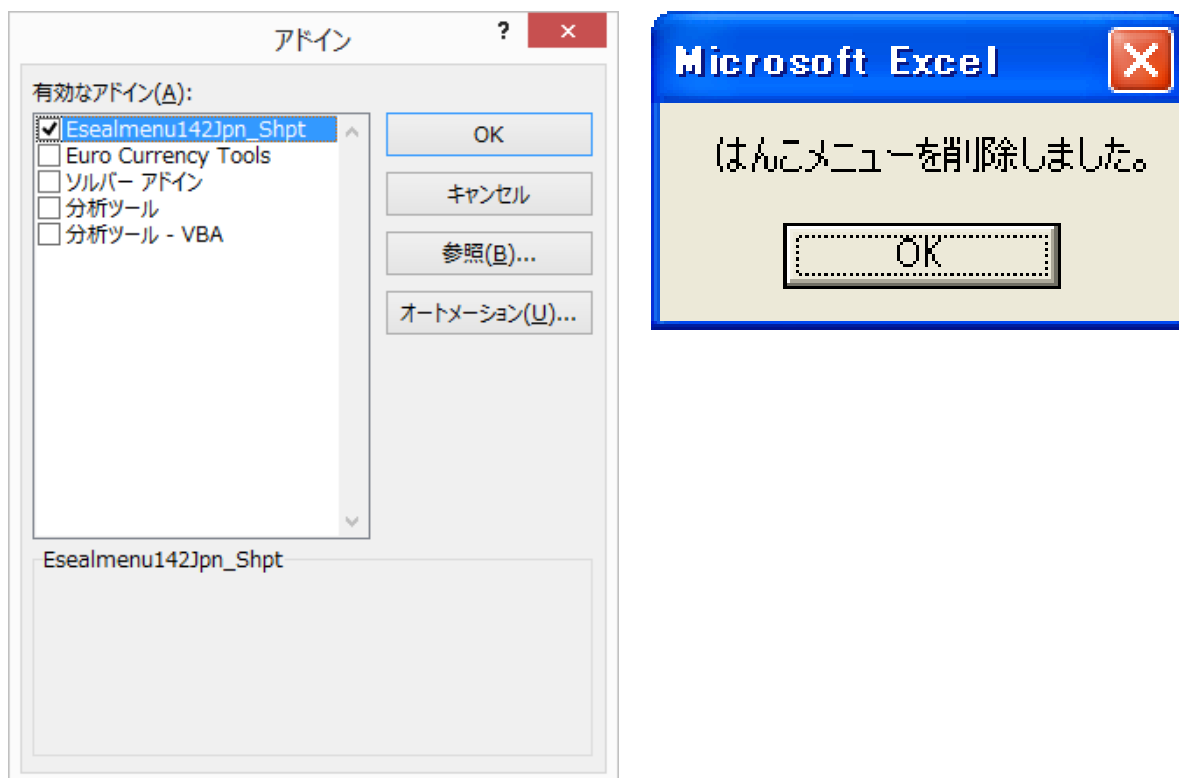
4. アンインストール

4-1. アドイン組み込み解除

手順1) MS-Excel を起動します。

手順2) アドインダイアログを開きます。

アドインダイアログが開いたら、アドインマクロ Esealmenu** のチェックをはずし、ボタン OK をクリックします。



アドインダイアログ中の「E-Seakmenu_***」アドインのチェックをはずし、ボタン OK をクリックします。

「はんこメニューを削除しました。」というメッセージが表示されて、はんこメニューが消えます。

手順3) はんこメニューが削除されたことを確認します。

4-2. アンインストールの実行

スタートメニューから

Tororokonbu 電子印鑑: 押印メニュー for Excel を選択し、アンインストールを実行します。

アドインフォルダーからマクロファイルが削除されます。



参考資料

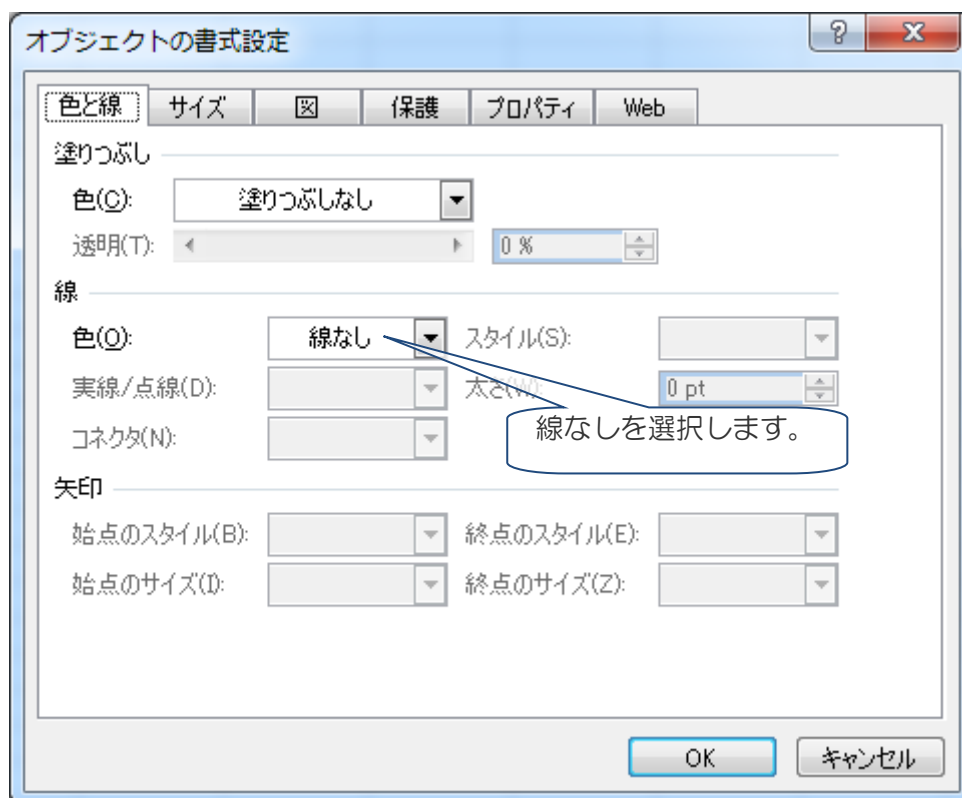
参考資料1. オブジェクト輪郭線の削除

Excel 用のはんこメニューバーのはんこオブジェクト挿入後、オブジェクトの輪郭線を自動削除します。しかし、はんこメニューバーを用いずに、メニュー「オブジェクト」を用いてはんこオブジェクトを挿入した場合は輪郭線が表示されます。

標準設定の状態ではオブジェクト張り付けを行うと、エクセルの場合はオブジェクト輪郭線が表示されます。



この輪郭線を消すにはオブジェクトにマウスカーソルをあて、右マウスボタンでダブルクリックします。開いたポップアップメニューから「オブジェクトの書式設定」を選択します。「色と線」タブを選択します。



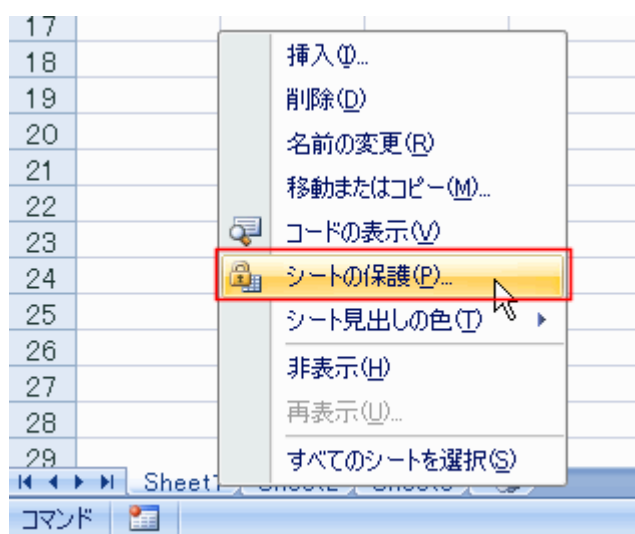
線の色を「線なし」に設定しOKボタンをクリックすれば、輪郭線はなくなります。

参考資料2.シートのロック(保護)

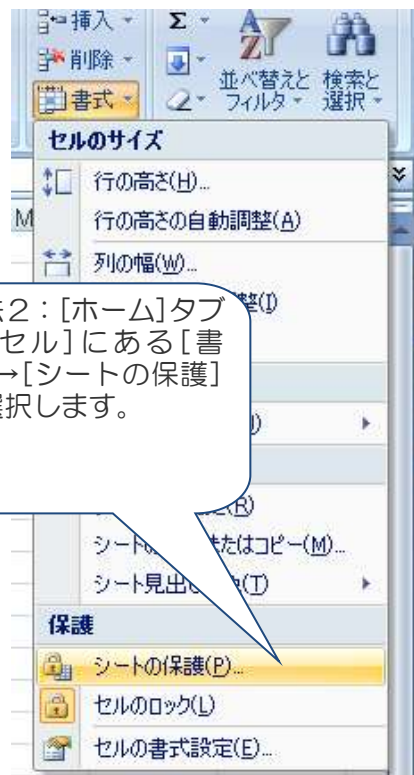
承認はんこ/日付印ペったんはOLEオブジェクトを用いているため、挿入した印影を他の文書へコピーする、あるいは、削除してしまうことができます。セキュリティ上問題ですが、MS-EXCELの「シートの保護」機能を用いることにより、シートの変更をできなくしていただくことができます。

【Excel2010/2007】

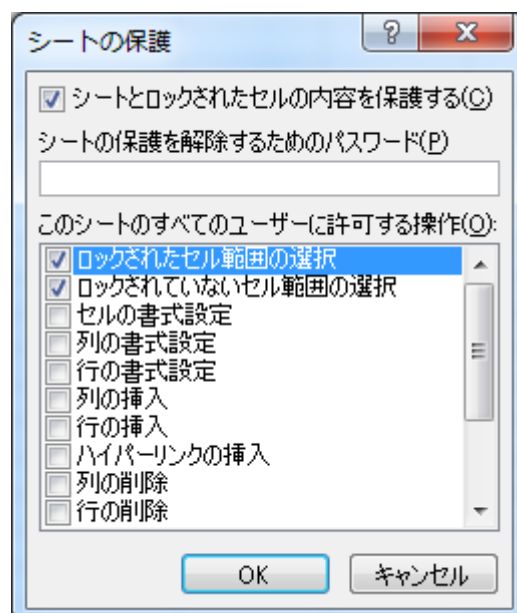
方法1：保護するシートの見出しを右クリックし、
[シートの保護]を選択します。



方法2：[ホーム]タブ
の[セル]にある[書
式]→[シートの保護]
を選択します。



パスワードを入力します。

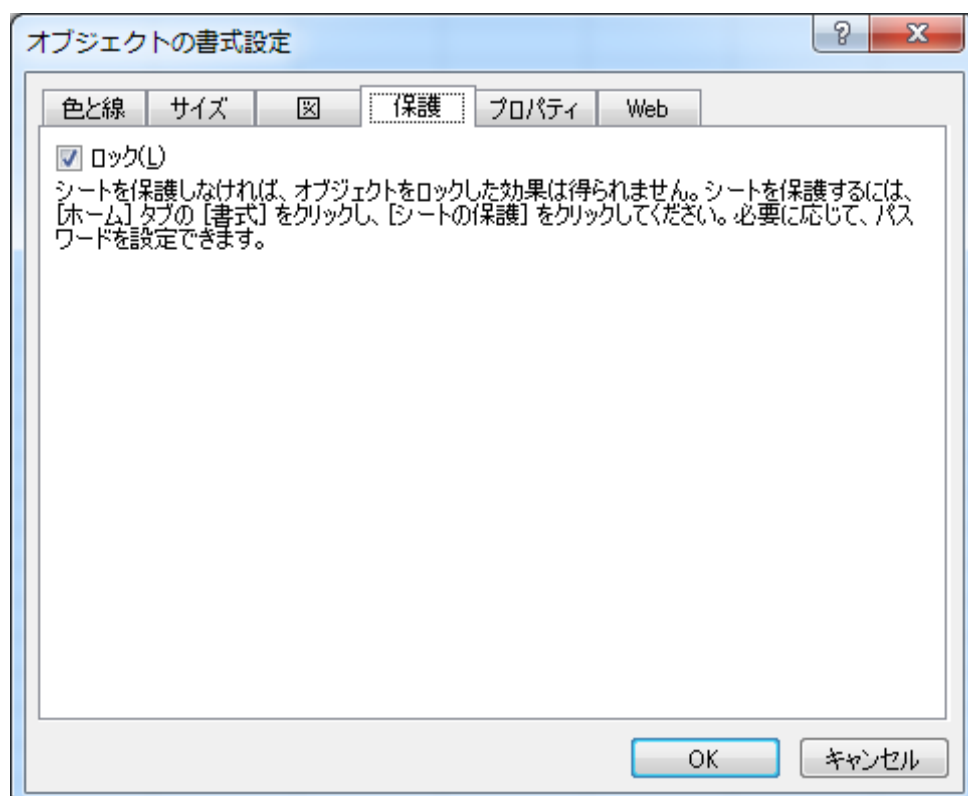
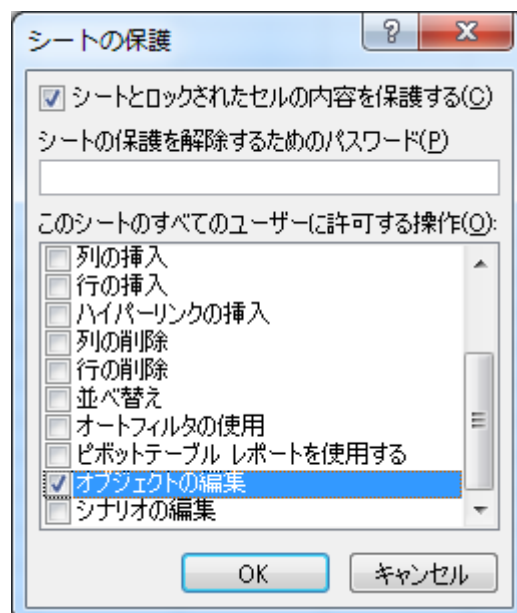


■e-Seal オブジェクトを保護対象からはずす

オブジェクトを保護対象からはずすことにより、シートを保護したまま押印することができます。

また、特定のオブジェクトだけを保護対象にしたり、保護対象からはずしたりすることも可能です。

オブジェクトを保護対象にするかしないかは、オブジェクトを選択し、メニュー 書式→オブジェクトを選択するか、あるいはマウス右ボタンクリックで「オブジェクトの書式設定」を選びます。タブ「保護」を選択し、ロックするかしないかを決定します。



参考資料3.承認定型用紙の作成

3-1.はんこオブジェクト挿入済みの承認用紙

議事録や報告書などに押印する場合、あらかじめ定型用紙にはんこオブジェクトを挿入しておくことで便利です。下の例は、MS-EXCEL の罫線描画機能を用いて、承認と審査の枠を作成し、枠の中にはんこオブジェクトを挿入したものです。まだ、承認を受けていませんので、印影は現れていません。



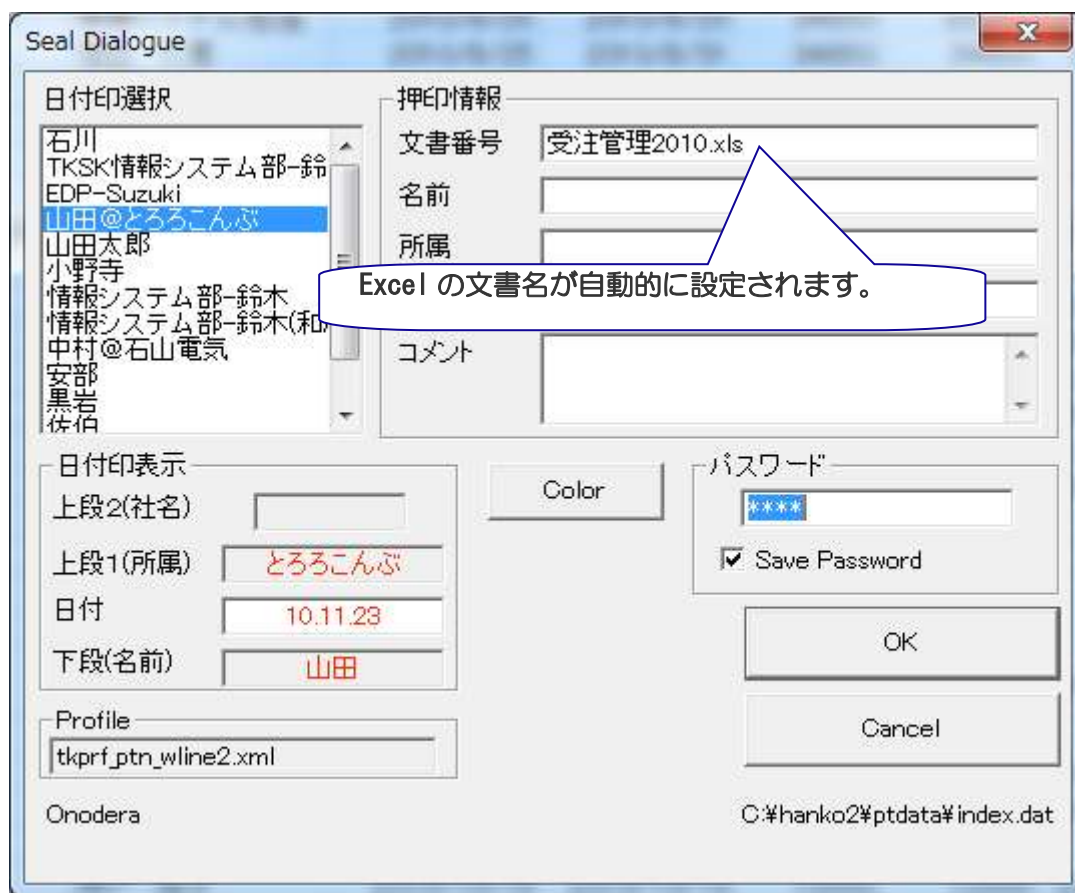
この状態を作成するのは簡単です。はんこオブジェクトを通常の方法で挿入し、承認しなければこの状態になります。承認しない状態でははんこオブジェクトは上の図のように青色（バージョンによっては黒の破線）になっています。印影をダブルクリックし、はんこオブジェクトをアクティブ化すれば、押印することができます。このように定型様式にあらかじめ承認はんこオブジェクトを挿入しておけば、押印場所の移動などに手間取ることがなくなります。



Appendix A Excel 文書名の INI ファイル出力

MS-Excel 文書に押印する際、押印ダイアログ (Seal Dialogue) 上の文書番号に Excel のファイル名が初期値として設定されます。

Excel 押印メニューバーは押印の際、hanko. ini ファイルに Excel のアクティブブック名を出力します。



日付印ぺったん/承認はんこに文書名を渡すためにドキュメントフォルダー下の hanko. ini に文書名を出力します。

hanko. ini の例

```
[Common]
DocumentNo=受注管理 2010. xls
```

日付印ぺったん Ver5. 6. 3 Rel. 4 はこの情報を読み込み、押印ダイアログの文書番号に初期値設定します。

注) 日付印ぺったん Ver5.6.3 Rel.4 より前のバージョンではこの機能はサポートされません。また、承認はんこについても現時点ではサポートされません。承認はんこの次期バージョン Ver4.7.7 Rel.5 でサポート予定です。

Appendix B. アドインマクロの手動配置

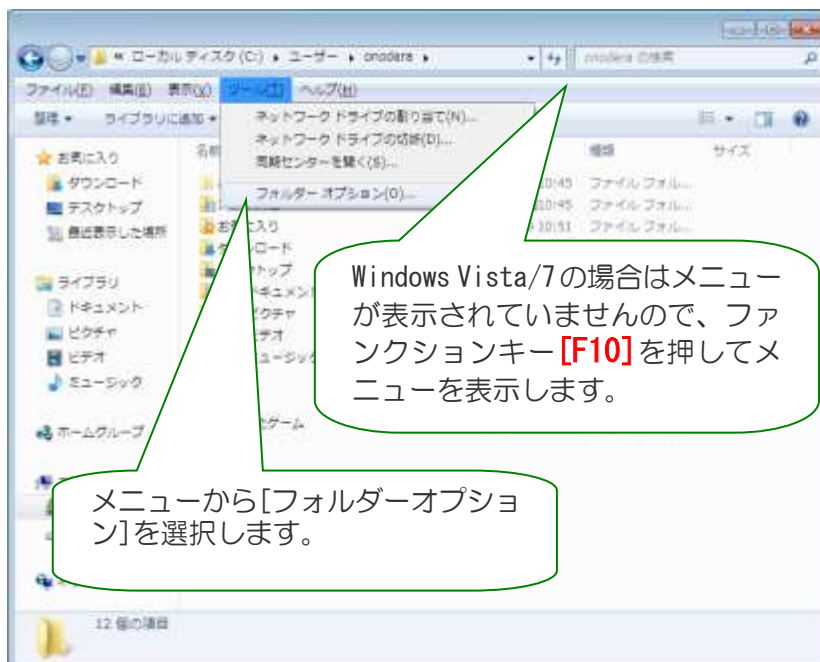
アドインファイルを置くためのアドインフォルダーがエクスプローラ上で表示されるようにします。

手順1) エクスプローラを開きます。

右面は Windows7 の例。Windows Vista でも同じです。

WindowsXP の場合はファンクションキー[F10]を押さなくてもメニューが表示されています。

フォルダーオプションを選択します。



手順2) Windows Vista/7 の場合はメニューが表示されていないので、ファンクションキー[F10]を押してメニューを表示します。

手順3) メニュー[ツール：フォルダオプション]を選択し、開いたフォルダオプションダイアログのタブ「表示」を選択してください。

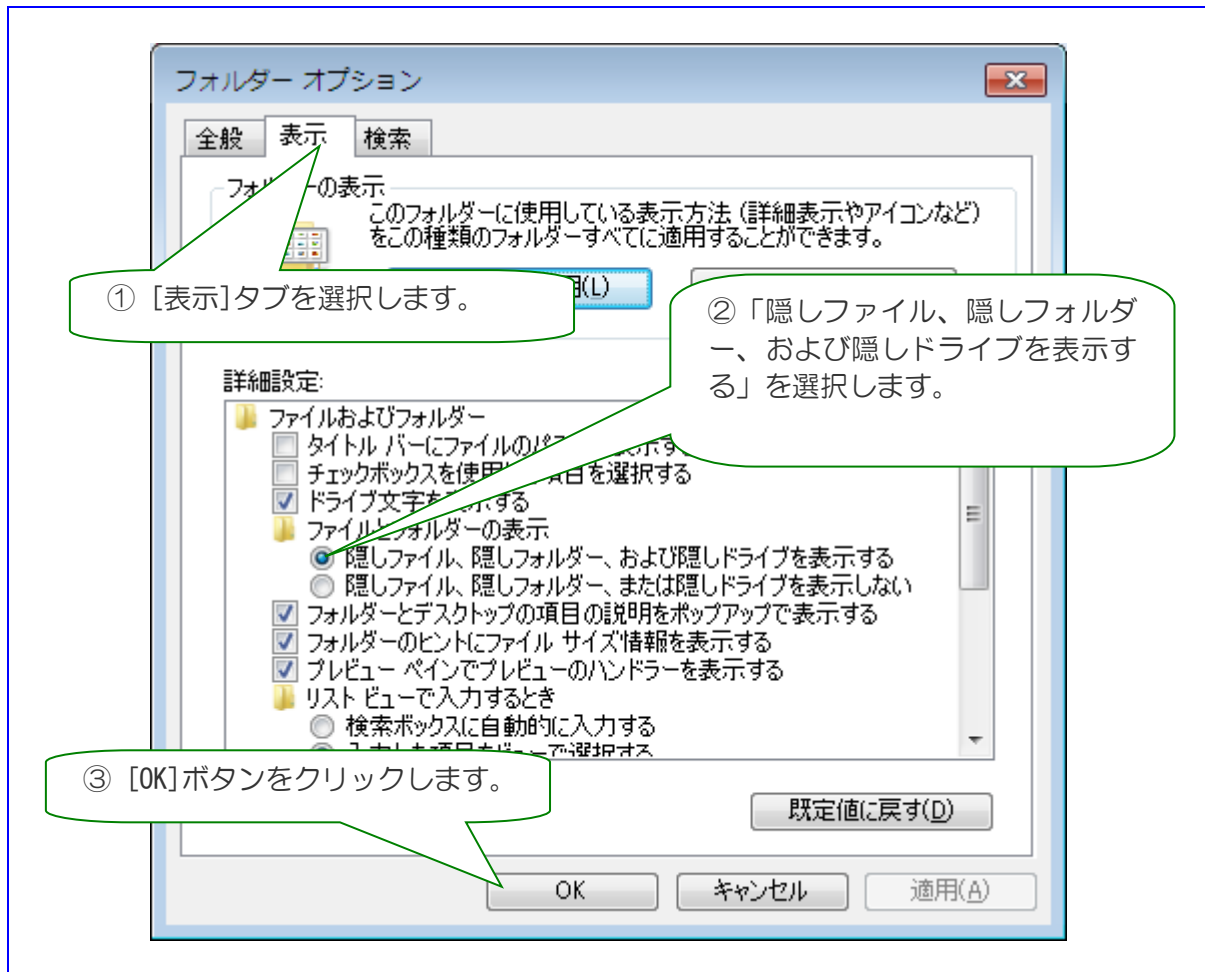


図 1-2 画面は Windows7 の例。Windows Vista/XP でも同じです。「隠しファイル、隠しフォルダーを表示する」を選択します。

手順4) 「隠しファイル、隠しフォルダーを表示する」を選択します。

手順5) ボタン[OK]をクリックしてフォルダーオプションダイアログを閉じます。

これでアドインフォルダーが見えるようになりました。

手順6) エクセルアドインフォルダーにアドインマクロファイル e-seal_menu_*.xla を配置します。

エクセルアドインフォルダーは OS によって異なり、次の通りです。

【WindowsXP および Windows2000 の場合】

C:\Documents and Settings\ユーザー名\Application Data\Microsoft\AddIns

【WindowsVista および Windows7 , Windows8 の場合】

C:\ユーザー名\AppData\Roaming\Microsoft\AddIns

Appendix C 押印アドイン見つからない場合の対処方法

- ・アドインを有効化しようとしてもアドインが見つからない
- ・Excel/Word 再起動後にアドインが消えてしまう

などが起きることがあります。

アドインフォルダー/スタートフォルダーが一般的なフォルダーではなくなっていることが原因であることがあります。

Office インストール済みのパソコンの場合に多いようです。

例

```
C:\Users\¥[User_name]\¥AppData\Local\¥Packages\¥Microsoft. Office. Desktop_8wekyb3d8bbwe\LocalCache\Roaming\¥Microsoft\¥Excel\¥XLSTART
C:\Users\¥[User_name]\¥AppData\Local\¥Packages\¥Microsoft. Office. Desktop_8wekyb3d8bbwe\LocalCache\Roaming\¥Microsoft\¥Word\¥STARTUP
```

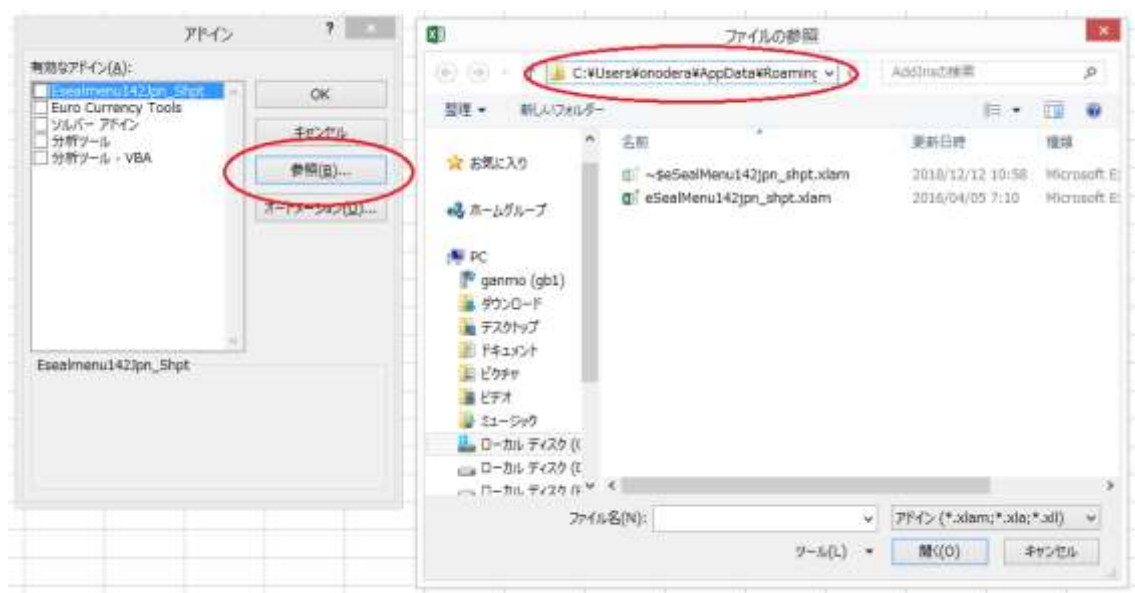
アドインフォルダー/スタートアップフォルダーを下記の方法で確認し、そのフォルダーにアドインを配置してください。

アドインフォルダーの確認方法

Excel を起動しアドインダイアログを開きます。

アドインダイアログ中のボタン「参照」をクリックするとファイル参照ダイアログが開きます。

デフォルトではアドインフォルダーになっています。



以上

おわり

とろろこんぶシステム工房
作成日：2011年9月29日
更新日：2019年6月6日